

## 受験生にお守りを

### ①お守りをつくる事となった出来事

2023 年のある日、ボランティア活動に来てくれた高校生がバッグを持ち帰ろうとすると一つの「ぬいぐるみキーホルダー」を見つけた。よく見ると手作りのフェルトの人形で、後輩たちが3年生最後の部活の大会前にくれた自分のフィギアードと聞かされた。下の写真がその実物で、高校のバスケット部のユニフォームに自分の背番号を縫い付けてくれたとのことであった。こんな後輩からのエールをもらえれば、公式戦最終試合に、どれだけ勇気が湧いてくるだろうと感心した。



高校生が後輩に作ってもらい、カバンに付けた部活のマスコット（チームのユニフォームに自分の背番号が付いている）

## ② 高校3年生にお守りを渡そう

当院にてボランティア活動をしてくれる高校3年生の多くは、受験を控え内申書に社会貢献

活動を載せたく、且つ進学面接での「ガクチカ」の質問に社会活動に力を入れた事をPR

したいと言われる。そのことを承知で、短期間でも活動して頂き、大いに利用してもらっている。

その中で、後輩たちを中心に院内でサービス向上に貢献してくれた先輩方へ応援できる具体

的なことは無いかと考えてたどりついたのが、「受験対策用のお守りをつくろう」であった。



2人で作成中



みんなで、工夫しながら作っている風景

### ③ 試行錯誤の初代お守り

高校生たちは、主婦ボランティアに相談し、小物作りが一番得意な主婦の方が、試作を作成してくれた（写真2）。しかし、当時13名登録していた3年生は、日に日に増え、最終的に34名作成することとなる。刺繍は手間が掛かり過ぎ、布はボンドが付きにくい等の理由で4作目にしてようやく他の方々に作り方を伝え、同じタイプのお守りを複数作成することができた。



初代は全ての工程を刺繍にしたが手間が掛かり過ぎて断念した。



いろいろ加工方法を換え、試作から数代目で完成したお守り。



お守りの表に「合格」、裏に「個人名」を入れ完成。

#### ④お守りに込めた思い

お守りを渡す際、一緒に添えた手紙に記載してあるように、主婦2名の方に実際に神社に持って行ってもらい、賽銭箱の隣にある机に、1人1人の名前が入ったお守りを並べ、祈願とまではいかないが、お祈りをして頂いた。その気持ちを胸にそれぞれの夢や目標に向けて、3年生はみんなチャレンジをした結果、全員進学と言う晴れやかな次のステージへと進んだ。





後輩たちがお守りの中に入れた、和紙折り紙に込めた言葉は、第一志望に落ちても、受かっても思いが通じる「次のステージへ！」

## 受験生にお守りを

### 3年生に気付かれないように作ります

現在の高校3年生は、団結力があり「まちクラブ」発案と企画実施をしてくれた中心メンバーです。そのお礼と感謝を込めて、彼らの推薦が決まる9月頃までに皆さんで、受験を応援する「お守り」をつくりましょう！

対象：ボランティア活動に参加されている3年生以外の希望者

日時：ボランティア活動に来られた日で、高校3年生のいない日

内容：①お守りに入れる言葉を手書きする

②お守りに3年生18名のなまえをシールで貼りつける

③お守りのフェルトの淵にパイピング（枠）をつける

④お守りに紐を付けてできあがり

以上、ご協力の程、宜しくお願い致します！ 担当職員：宮崎、池田

# お守りと応援してます

## 1、2年生中心に心を込めて作りました

ボランティアに登録されていた、現在高校3年生の先輩たちに「お守り」をつくりました。  
いままで教えてくれたお礼と感謝を込めた手作り（オリジナル）です。

種類：素材選びからみんなで考えた個人名入りです

仕様：1、2年生は、祈願の言葉と勇気を中に入れました。  
社会人の方々は、学業の神様である「久里浜天神社」に行き1つ1つのお守りをお祈りして来ました。

18名の先輩たち  
ガンバレ！



これからの先輩のチャレンジを応援しています！

聖ヨゼフ病院 後輩ボランティア一同

## 合格した3年生よりお礼のメールを頂いた一例の紹介

お久しぶりです！こないだは、合格お守り🍀を作って頂きとても嬉しかったです！！

報告が遅れましたが、無事大学合格しました！！貴重な時間をありがとうございました！！

iPhone から送信

上記、企画は受験生を勇気付けた部分もあるとの判断で、2025年度も4月より制作を開始した。